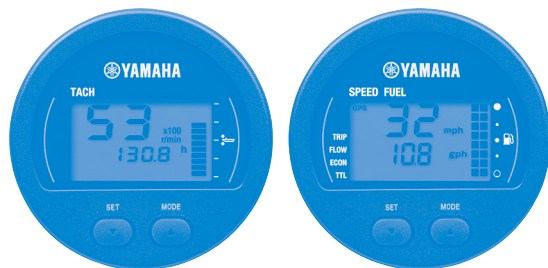




コマンドリンク 6Y8 マルチファンクション メーター (丸型)



取扱説明書

⚠ 本書をよく読んでからお使いください。

053177

6Y8-2819W-00

この取扱説明書をよく読んでからお使いください。操船時は本書を防水バッグ等に入れ、船内に保管してください。

お客様へ

この度は、コマンドリンク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書では、製品の正しい取扱い方法を説明してあります。

万一、取扱いを誤ると重大な事故や故障の原因となります。取扱いを十分ご存知の方も、製品独自の装備や取扱い方法がありますので、ご使用になる前には必ず本書と船外機本体の取扱説明書をお読みいただき、またご使用時には携帯し安全快適なマリライフをお楽しみください。

本書では、正しい取扱いに関する必要な事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠ 安全警告記号です。人身傷害の危険性がある場合にこの記号で注意を喚起しています。この記号に続く全ての安全事項を守り、傷害や死亡事故を防止してください。

警告

取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性がある場合を示しています。

注意

取扱いを誤った場合、船外機または他の物的損害に至る可能性がある場合を示しています。

要 点

正しい操作の仕方や点検整備上のポイントを示してあります。

- ・仕様の変更などにより、図や内容が一部製品と異なる場合がありますのでご了承ください。
- ・本書は大切に保管し、コマンドリンク製品を転売や譲渡される場合は必ず添付してください。

このコマンドリンク 6Y8 マルチファンクションメーターはエンジンとのデジタル通信により、各種情報を表示可能とした多機能メーターです。

本書では、各種オプション部品（スピードセンサー、冷却水圧センサー、マルチセンサー、GPS、Y-COP）を取付け・設定した場合を想定して説明しています。

本書で記載しているコマンドリンク製品の種類は以下の通りです。

- ・タコメーターユニット
（部品番号 :6Y8-8350T-20）
- ・スピード & フューエルメーターユニット
（部品番号 :6Y8-83500-20）

上記製品が対応している船外機種は以下の通りです。

4- ストロークモデル:
フューエルインジェクションモデルのみ

2- ストロークモデル:
HPDI モデルのみ

本書では、[SET] ボタン・[MODE] ボタンの操作方法を、各々以下のように表記しています。

表記例:

- ・ [SET]
[SET] ボタンを 1 回押してください。
- ・ [MODE]
[MODE] ボタンを 1 回押してください。
- ・ [SET]/[MODE]
[SET] ボタンまたは [MODE] ボタンを 1 回押してください。
- ・ [SET] (1 秒間)
[SET] ボタンを約 1 秒間押してください。
- ・ [MODE] (4 秒間)
[MODE] ボタンを約 4 秒間押してください。
- ・ [MODE] (1 秒間) (2 回)
[MODE] ボタンを約 1 秒間、2 回押してください。
- ・ [SET]+[MODE]
[SET] ボタンと [MODE] ボタンを同時に押してください。
- ・ [SET]+[MODE] (1 秒間)
[SET] ボタンと [MODE] ボタンを同時に約 1 秒間押してください。

1. タコメーターユニット	1	2. スピード&フューエルメーター ユニット	14
メーターの説明	2	メーターの説明	15
メーターの起動	2	メーターの起動	15
定期メンテナンス表示	3	スピードメーター	16
タコメーター	3	燃料計	16
トリムメーター	3	マルチファンクションディスプレイ	17
マルチファンクションディスプレイ	4	燃料消費量表示	18
冷却水温表示	5	燃費表示 (オプション)	18
バッテリー電圧表示	5	総燃料消費量表示	18
累積運転時間 / トリップ運転時間表示	6	水面温度表示 (オプション)	19
冷却水圧表示 (オプション)	6	水深表示 (オプション)	19
エンジンオイル圧表示 (4-ストロークモデル)	7	時計表示 (オプション)	19
エンジンオイルレベル表示 (2-ストロークモデル)	8	航走距離表示 (オプション)	20
ヤマハセキュリティシステムワイコップ (Y-COP) 表示 (オプション)	8	バックライトの設定変更	20
水検知警告表示	8	セッティングの変更 (カスタムモード)	20
エンジン異常警告表示	9	カスタムモードへの切替	20
バックライトの設定変更	9	01 (表示単位変更)	21
トローリング回転数の調整	10	02 (燃料タンクセンサーの設定)	22
セッティングの変更 (カスタムモード)	10	03 (燃料消費値補正)	23
カスタムモードへの切替	10	3. メーターの設置	24
01 (メンテナンス表示のリセット)	11	設置要件	24
02 (トリム角度のゼロ調整)	11	初期設定	24
03 (対応エンジンの設定)	12	タコメーターユニット	24
04 (システムナンバーのリセット) (電子リモコン接続時)	13	スピード&フューエルメーター ユニット	24

タコメーターユニット

1. タコメーターユニット

タコメーター
1 分間あたりのエンジン回転数を表示します。(3 ページ)



トリムメーター
船外機のトリム角度を 13 段階表示します。(3 ページ)

トローリング回転数の調整
[SET]/[MODE]

トローリング回転数を任意に調整できます。(10 ページ)

マルチファンクションディスプレイ (4 ページ)

- 各エンジン情報を切替えて、数値またはグラフィックにて表示できます。また、エンジンに異常が発生した場合は、各アイコンを点滅させて警告します。
 - 冷却水温表示 (5 ページ)
 - バッテリー電圧表示 (5 ページ)
 - 累積運転時間 / トリップ運転時間表示 (6 ページ)
 - 冷却水圧表示 (オプション) (6 ページ)
 - エンジンオイル圧表示 (4- ストロークモデル) (7 ページ)
 - エンジンオイルレベル表示 (2- ストロークモデル) (8 ページ)
 - ヤマハセキュリティシステムワイコップ (Y-COP) 表示 (オプション) (8 ページ)
 - 水検知警告表示 (8 ページ)
 - エンジン異常警告表示 (9 ページ)
- 定期的にメンテナンス時期をお知らせします。
 - 定期メンテナンス表示 (3 ページ)

要 点

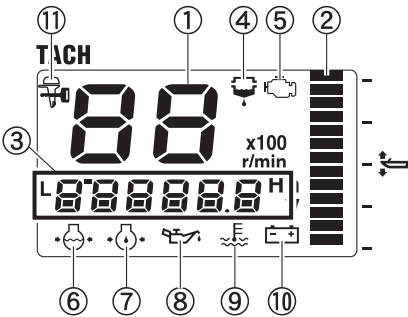
船外機によっては、表示できない機能があります。詳細については、ヤマハ取扱店にお問い合わせください。

タコメーターユニット

メーターの説明



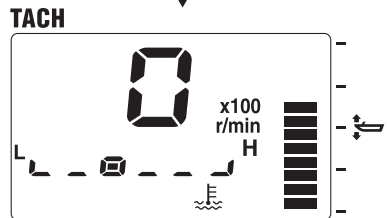
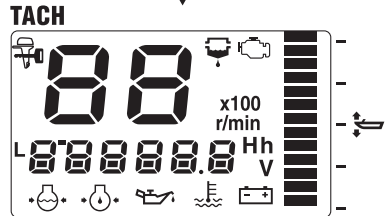
- ① [SET] ボタン
- ② [MODE] ボタン



- ① タコメーター
- ② トリムメーター
- ③ マルチファンクションディスプレイ
- ④ 水検知警告アイコン
- ⑤ エンジン警告 / メンテナンスアイコン
- ⑥ 冷却水圧アイコン
- ⑦ 油圧アイコン (4- ストローク)
- ⑧ 油量アイコン (2- ストローク)
- ⑨ 冷却水温アイコン
- ⑩ バッテリー電圧アイコン
- ⑪ ヤマハセキュリティシステムワイコップ (Y-COP) アイコン

メーターの起動

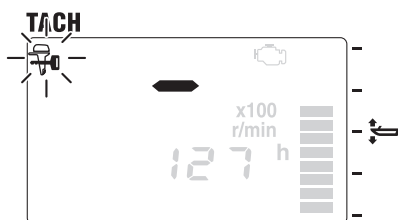
エンジンスタートスイッチをオンにするとメーターが起動して、マルチファンクションディスプレイに“0000”が表示されます。その後、全ての表示部が点灯し、更に累積運転時間が表示されてから、通常表示へと切替わります。



タコメーターユニット

要点

ヤマハセキュリティシステムワイコップ (Y-COP) がロックされていると、すべての表示部が点灯したあと、Y-COP アイコン (🔒) が点灯表示し、タコメーターが “ - ” を表示します。

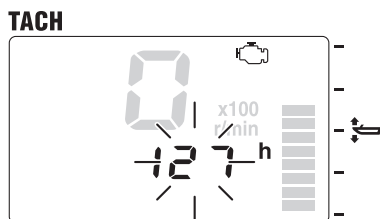


定期メンテナンス表示

前回のメンテナンス時期 (リセット時) から 100 時間以上使用すると、エンジン警告 / メンテナンスアイコンが点灯し、経過時間が表示されます。

[SET]/[MODE]

通常表示へ戻ります。

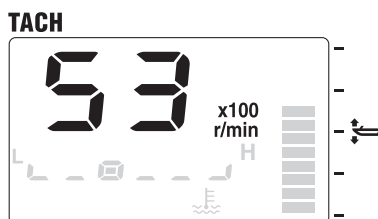


要点

- 表示をリセットするまでは、起動時には毎回経過時間が点滅表示されます。なお、エンジン警告 / メンテナンスアイコン (🔒) は、リセットするまで点灯したままとなります。
- 使用時間が 100 時間を超えメンテナンス時期の告知があった場合は、速やかにヤマハ取扱店にて、点検・整備をお受けください。
- メンテナンス時期のリセット方法に関しては、「セッティングの変更 (カスタムモード)」 - 「01 (メンテナンス表示のリセット)」の項を参照ください。

タコメーター

1 分間あたりのエンジン回転数を表示します。



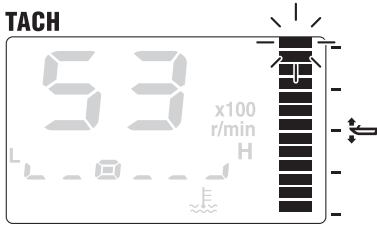
トリムメーター

船外機のトリム角度を 13 段階表示します。



タコメーターユニット

船外機のチルト角度がトリム域を超えている場合は、一番上のセグメントが点滅表示します。

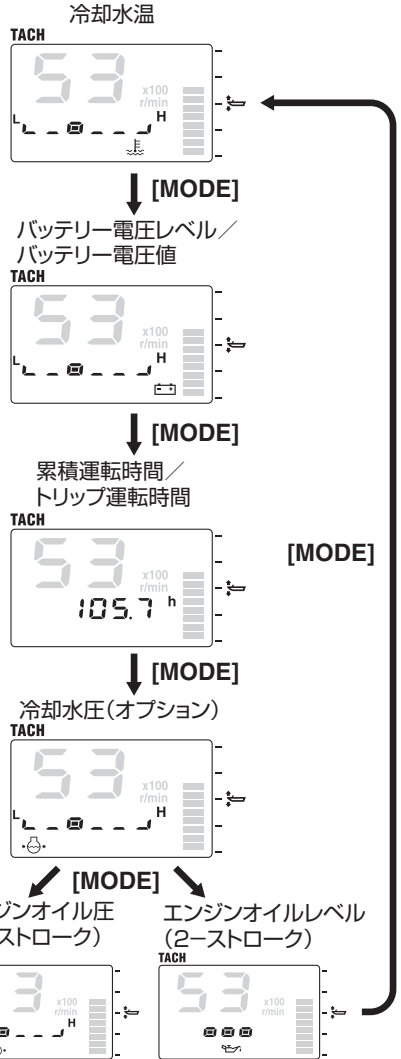


マルチファンクションディスプレイ

各種情報を、数値またはグラフィックにて表示します。

[MODE]

押すたびに、表示画面が順次切替わります。




以降は、エンジンスタートスイッチを OFF にするとき最後に表示していた画面が、最初に表示されます。(初期設定はバッテリー電圧レベル／バッテリー電圧値が表示されます。)

タコメーターユニット

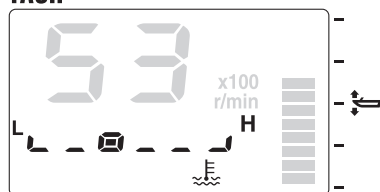
要 点


- ・冷却水圧を表示させるには、水圧センサー（オプション）の取り付けが必要です。
- ・エンジンオイル圧（4-ストローク）表示は F150 以上が対象です。

冷却水温表示

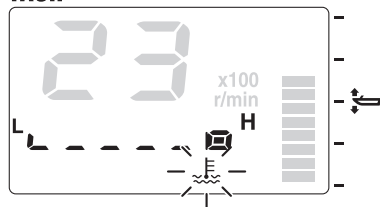
冷却水温アイコン（) が点灯して、冷却水温を 6 段階表示します。

TACH



オーバーヒートした場合は、冷却水温アイコン（) が点滅して警告します。同時に、エンジン回転数が制限され、ブザーが鳴りません。

TACH




注 意

- ・オーバーヒート警告が表示された場合は、エンジンを停止して冷却水取入口のつまりを点検してください。
- ・原因の究明とその処置ができない場合は、速やかにヤマハ取扱店にご相談ください。

要 点

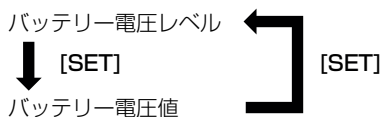
冷却水温グラフィック表示部の“L”は LOW を、“H”は HIGH を表しています。

バッテリー電圧表示

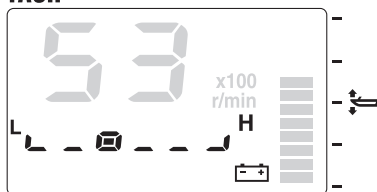
バッテリー電圧アイコン（) が点灯して、エンジンのバッテリー電圧を 6 段階表示、または電圧値で表示します。

[SET]

押すたびに、表示形式が順次切替わります。



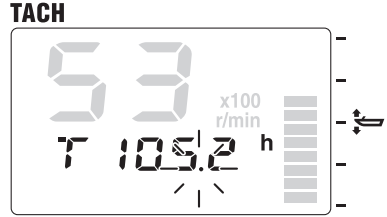
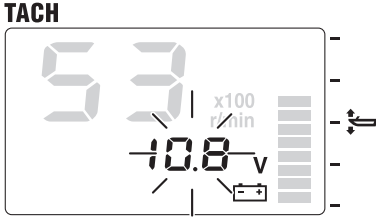
TACH



TACH



バッテリー電圧が 12V 未満まで低下するか、16V 以上まで上昇した場合は、電圧値が点滅して警告します。



注意

- 電圧低下警告が表示された場合は、バッテリーおよび配線を点検してください。
- 原因の究明とその処置ができない場合は、速やかにヤマハ取扱店にご相談ください。

要点

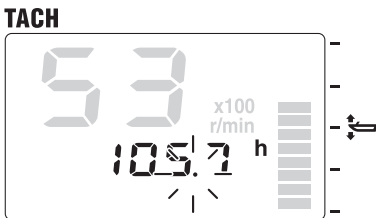
電圧グラフィック表示部の“L”はLOWを、“H”はHIGHを表しています。

累積運転時間 / トリップ運転時間表示

エンジンの累積運転時間、またはトリップ運転時間 (T) を表示します。

[SET]

押すたびに、表示形式が順次切替わります。



[SET]+[MODE] (1 秒間)

トリップ運転時間 (T) をリセットできます。

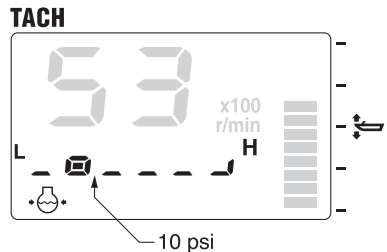
要点

- 累積運転時間はリセットできません。
- 時間計測中は、小数点が点滅します。

冷却水圧表示 (オプション)

冷却水圧アイコン (・⊙・) が点灯して、エンジン冷却水圧を 6 段階表示します。


水圧センサー (オプション) の取り付けが必要です。

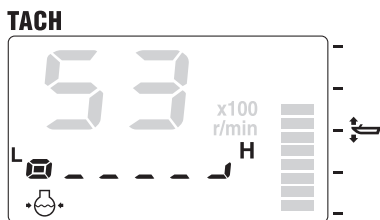


注意

- スロットル全開航走時に冷却水圧が 10psi (69 kPa) 以下に低下した場合、エンジンを停止して冷却水取入口のつまりを点検してください。
- 原因の究明とその処置ができない場合は、速やかにヤマハ取扱店にご相談ください。

タコメーターユニット


エンジン冷却水圧が低下した場合は、冷却水圧アイコン（）が点滅して、ブザー音が鳴り警告します。

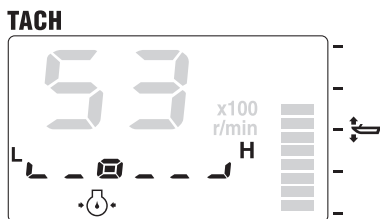



要点

- 冷却水圧グラフィック表示部の“L”はLOWを、“H”はHIGHを表しています。
- [SET]/[MODE]
ブザー音を解除することができます。（ただし、モデルによります。）

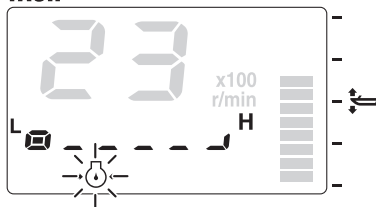
エンジンオイル圧表示（4- ストロークモデル）

油圧アイコン（）が点灯して、エンジンオイル圧を6段階表示します。



油圧が規定値以下に低下した場合は、油圧アイコン（）が点滅して警告します。同時に、エンジン回転数が制限され、ブザーが鳴ります。

TACH



注意

- オイルを入れずにエンジンを運転しないでください。重大な損傷を招く恐れがあります。
- 船外機本体の取扱説明書の手順に従って、オイル量を点検してください。
- 原因の究明とその処置ができない場合は、速やかにヤマハ取扱店にご相談ください。

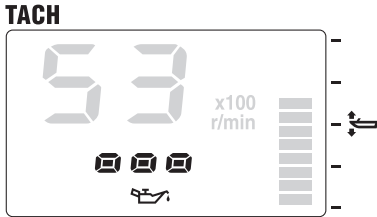
要点

- 油圧グラフィック表示部の“L”はLOWを、“H”はHIGHを表しています。
- 油圧低下警告は、エンジンオイル量を示すものではありません。
- F150 未満は油圧表示ができません。その場合は、油圧表示以外の表示画面を選択し直してください。
- 極低速運転時等、使用状況により、エンジンが正常でも低い油圧表示となる場合があります。

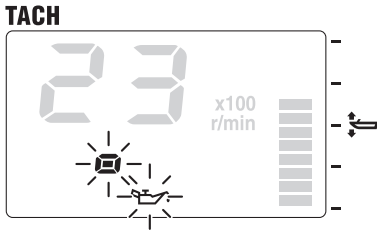
タコメーターユニット

エンジンオイルレベル表示 (2- ストロークモデル)

油量アイコン (🛢️) が点灯して、エンジンオイル量を 3 段階表示します。



油量残量が少なくなった場合は、油量アイコン (🛢️) が点滅して警告します。同時に、エンジン回転数が制限され、ブザーが鳴ります。



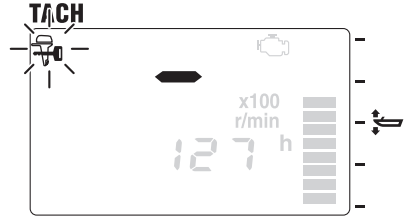
注意

オイルを入れずにエンジンを運転しないでください。重大な損傷を招く恐れがあります。

ヤマハセキュリティシステムワイコップ (Y-COP) 表示 (オプション)

ヤマハセキュリティシステムワイコップ (Y-COP) がロックされていると、すべての表示部が点灯したあと、Y-COP アイコン (🔒) が点灯表示し、タコメーターが “ - ” を表示します。

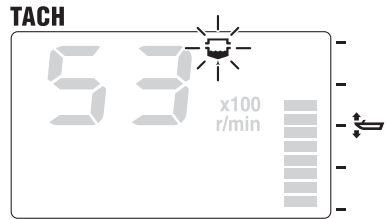
ロック解除については、船外機の取扱説明書をご覧ください。



水検知警告表示

燃料水分離器 (燃料フィルター) に水が溜まった場合は、水検知警告アイコン (💧) が点滅し、シフトがニュートラル時にブザー音が鳴り警告します。

速やかにヤマハ取扱店へご相談ください。



要点

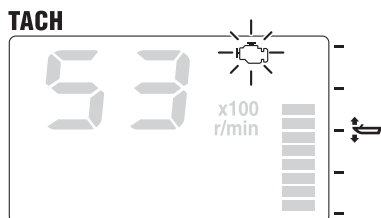
[SET]/[MODE]

ブザー音を解除することができます。

タコメーターユニット

エンジン異常警告表示

エンジン本体に異常が発生した場合は、エンジン異常警告 / メンテナンスアイコン (🔧) が点滅して警告します。速やかにヤマハ取扱店へご相談ください。



要点

異常が解消されるまで、エンジン異常警告 / メンテナンスアイコン (🔧) の点滅表示は継続します。

バックライトの設定変更

全メーターのバックライトのオン/オフや明るさを同期させて一括変更することができます。

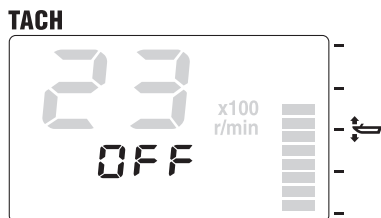
1. [SET]+[MODE]

バックライトモードへ入ります。

2. [SET]

バックライトのオン/オフを切替えます。

バックライトがオンの状態は明るさを表示し、オフの状態は“OFF”を表示します。



3. [MODE]

押すたびに、明るさを 5 段階 (1 ~ 5) に順次切替えます。



4. [SET]+[MODE]

通常表示へ戻ります。

要点

- 初期設定は“OFF”、明るさ 1 です。
- 5 秒以上操作がない場合は、通常表示へ戻ります。
- バックライトは、どのメーターの、どの表示画面からでも設定変更することができます。

トローリング回転数の調整

トローリング回転数を、モデルによって設定された範囲内で 50 r/min ずつ任意に調整することができます。

トローリング回転数調整機能がない船外機には、対応していません。

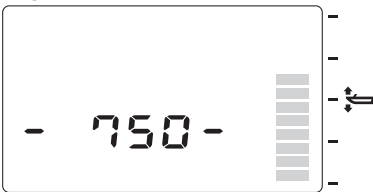
1. [MODE] (1 秒間)

マルチファンクションディスプレイに“TroLL”が表示されたあと、トローリング設定モードへ入ります。

TACH



TACH



要 点

- エンジンを停止させた場合、エンジン回転数が 3,000 r/min を超えた場合も、自動的にトローリング設定モードがキャンセルされます。
- 暖機運転中（エンジン冷機時）には、トローリングスピードを暖機アイドル回転数より下げることができません。

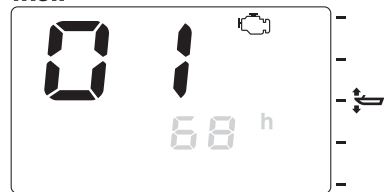
セッティングの変更（カスタムモード）

カスタムモードへの切替

カスタムモードでは、メーター機能の設定変更を行なうことができます。回転数表示部に各設定機能番号が表示されます。

1. エンジンを停止して、エンジンスタートスイッチを ON にします。
2. [MODE] (4 秒間)
カスタムモードへ入ります。

TACH



2. [SET]

回転数が下がります。

3. [MODE]

回転数が上がります。

4. [SET] (1 秒間)

通常表示へ戻り、トローリング設定モードがキャンセルされます。

タコメーターユニット

3. [MODE] (1 秒間)

押すたびに、設定機能番号が順次切替わり、設定変更画面になります。

01 (メンテナンス表示のリセット)

↓ [MODE] (1 秒間)

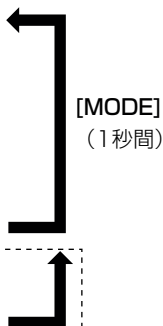
02 (トリム角度のゼロ調整)

↓ [MODE] (1 秒間)

03 (対応エンジンの設定)

↓ [MODE] (1 秒間)

04 (システムナンバーのリセット)



電子リモコン接続時

4. 各設定を変更して、通常表示へ戻ります。変更方法は、各設定機能の項を参照ください。

要 点

30 秒以上操作がない場合、または途中でエンジンを始動させた場合は、設定を無効にして通常表示へ戻ります。

01 (メンテナンス表示のリセット)

前回メンテナンス時期 (リセット時) からの、経過時間のリセットを行ないます。

1. エンジンを停止して、エンジンスタートスイッチを ON にします。
2. [MODE] (4 秒間)
カスタムモードへ入り、リセット画面になります。

TACH



3. [SET]+[MODE] (1 秒間)

経過時間が "Oh" にリセットされ、通常表示へ戻ります。

要 点

2. の状態から [SET] (1 秒間) で、リセットしないで通常表示へ戻ります。

02 (トリム角度のゼロ調整)

トリム角度のゼロ調整を行ないます。船外機を完全にトリムダウンさせてください。

1. エンジンを停止して、エンジンスタートスイッチを ON にします。
2. [MODE] (4 秒間)
カスタムモードへ入ります。
3. [MODE] (1 秒間)
設定機能番号が切替わり、ゼロ調整画面になります。

TACH



4. [SET]+[MODE] (1 秒間)

このトリム位置を基準値としてゼロ調整し、通常表示へ戻ります。

要 点

3. の状態から [SET] (1 秒間) で、ゼロ調整しないで通常表示へ戻ります。

03 (対応エンジンの設定)

本メーターに対応させるエンジンの選択を行ないます。通常は左舷機が“-1- (エンジン番号 1)”、右舷機が“-2- (エンジン番号 2)” に設定されています。

1. エンジンを停止して、エンジンスタートスイッチを ON にします。
2. [MODE] (4 秒間)
カスタムモードへ入ります。
3. [MODE] (1 秒間) (2 回)
押すたびに、設定機能番号が順次切替わり、設定変更画面になります。

01 (メンテナンス表示のリセット)

↓ [MODE] (1 秒間)

02 (トリム角度のゼロ調整)

↓ [MODE] (1 秒間)

03 (対応エンジンの設定)



4. [MODE]

表示対象とするエンジン番号を切替えます。

-1- (エンジン番号1)

↓ [MODE]

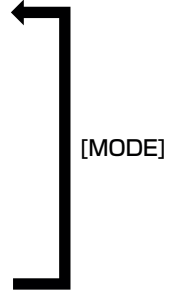
-2- (エンジン番号2)

↓ [MODE]

-3- (エンジン番号3)

↓ [MODE]

-4- (エンジン番号4)



TACH



5. [SET] (1 秒間)

対応エンジンを変更して、通常表示へ戻ります。

要 点

初期設定は“-1- (エンジン番号 1)” に設定されています。

タコメーターユニット

04 (システムナンバーのリセット) (電子リモコン接続時)

電子リモコンに接続されているゲートウェイとメーターに保存されているシステムナンバー情報のリセットを行います。

1. エンジンを停止して、エンジンスタートスイッチをONにします。
2. [MODE] (4秒間)
カスタムモードへ入ります
3. [MODE] (1秒間) (3回)
4. 押すたびに、設定機能番号が順次切替わり、設定変更画面になります。

01 (メンテナンス表示のリセット)

↓ [MODE] (1秒間)

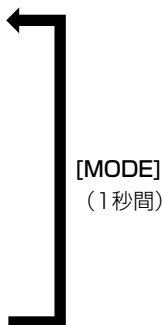
02 (トリム角度のゼロ調整)

↓ [MODE] (1秒間)

03 (対応エンジンの設定)

↓ [MODE] (1秒間)

04 (システムナンバーのリセット)



5. [SET]+[MODE] (1秒間)
システムナンバーをリセットして、通常表示へ戻ります。

要 点

4. の状態から [SET] (1秒間) で、リセットしないで通常表示へ戻ります。

スピード&フューエルメーターユニット

2.スピード&フューエルメーターユニット

スピードメーター
ボートの対地速度
または対水速度を
表示します。ス
ピードメーター表
示は好みにより、
mph、km/h、
knots の単位が選
べます。(16 ペ
ージ)



燃料計
燃料残量を 8 段階表
示します。(16 ペ
ージ)

マルチファンクションディスプレイ (17 ページ)

スクリーンの情報を切替えて、数値にて表示できます。

燃料消費量表示 (18 ページ)

燃費表示 (18 ページ)

総燃料消費量表示 (18 ページ)

水面温度表示 (オプション) (19 ページ)

水深表示 (オプション) (19 ページ)

時計表示 (オプション) (19 ページ)

航走距離表示 (オプション) (20 ページ)

要 点

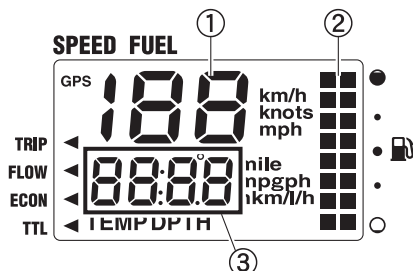
このメーターで表示される単位「g」(ガロン)は、US ガロンを使用しています。
US ガロンは、1 ガロンが約 3.8 リットルになります。

スピード&フューエルメーターユニット

メーターの説明



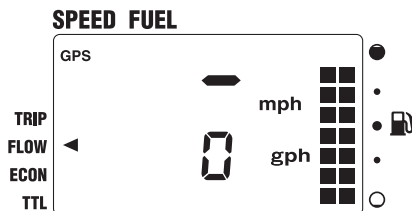
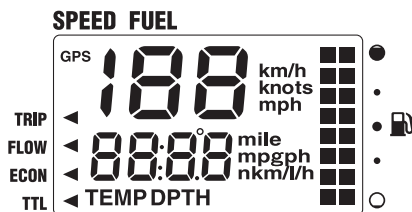
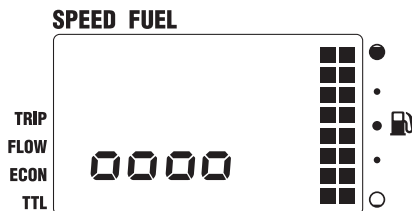
- ① [SET] ボタン
- ② [MODE] ボタン



- ① スピードメーター
- ② 燃料計
- ③ マルチファンクションディスプレイ

メーターの起動

エンジンスタートスイッチをオンにするとメーターが起動して、マルチファンクションディスプレイに“0000”が表示されます。更にその後、全ての表示部が点灯し、数秒後には通常表示へと切替わります。

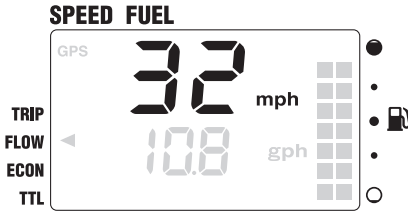


スピード & フューエルメーターユニット

スピードメーター

ボートの対地速度または対水速度を表示します。

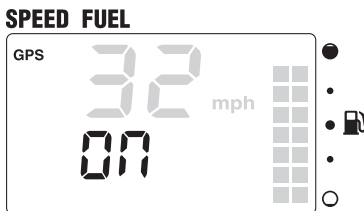
対地速度を表示させる場合は、GPS を接続する必要があります。対水速度を表示させる場合は、オプションセンサー（スピードセンサーまたはマルチセンサー）を接続する必要があります。



スピードセンサーの切替え:

1. **[SET]** (4 秒間)
スピードセンサー設定モードへ入ります。
2. **[MODE]**
押すたびに、スピードセンサーの種類が順次切替わります。

"On" (対地速度)
↓
"OFF" (対水速度)



3. **[SET]** (1 秒間)
設定して通常画面に戻ります。

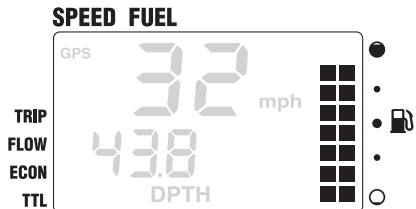
要点

- 30 秒以上操作がない場合は、通常画面に戻ります。
- GPS ON でも、GPS からの信号が受信できない場合は、GPS 表示が消えて、オプションセンサー接続時は対水速度を表示します。
- スピードメーター表示は好みにより、mph、km/h、knots の単位が選べます。変更方法に関しては、「セッティングの変更 (カスタムモード)」—「01 (表示単位変更)」の項を参照ください。

燃料計

燃料残量を 8 段階表示します。満タン時は全てのセグメントが点灯しています。燃料が少なくなると、一番下段のセグメントが点滅表示します。

二つの燃料タンクが接続されている場合は、セグメントを左右に分割して、個別に燃料量を表示します。(燃料タンクが一つの場合は、両セグメントが同期して表示されます。)



要点

燃料タンクセンサーの種類に応じて燃料タンクセンサーの設定が変更できます。変更方法に関しては、「セッティングの変更 (カスタムモード)」—「02 (燃料タンクセンサーの設定)」の項を参照ください。

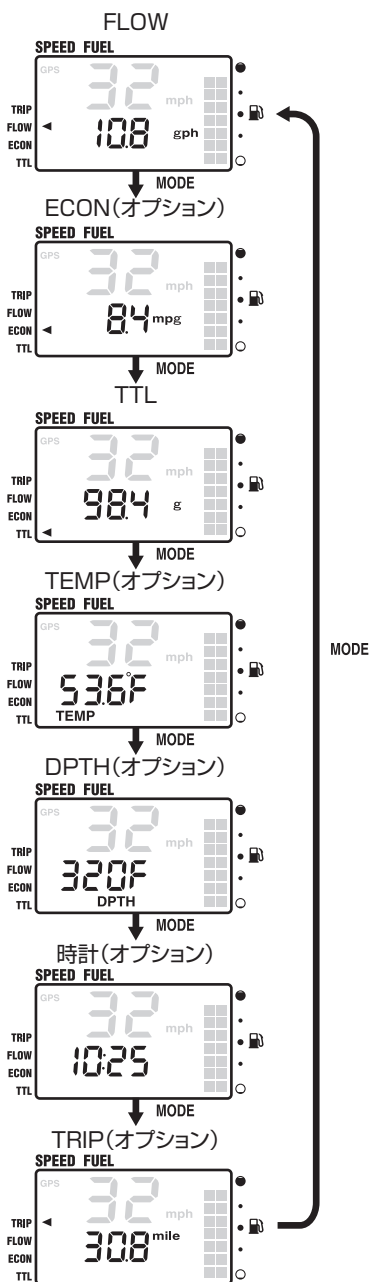
スピード&フューエルメーターユニット

マルチファンクションディスプレイ

各種情報を数値にて表示します。

[MODE]

押すたびに、表示画面が順次切替わります。



スピード&フューエルメーターユニット

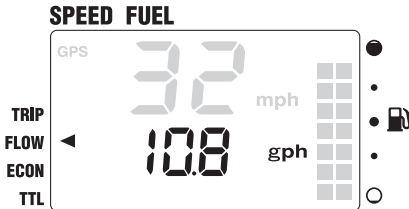
以降は、エンジンスタートスイッチを OFF にするとき最後に表示していた画面が、最初に表示されます。

要点

- 各種設定の変更方法は、「セッティングの変更 (カスタムモード)」の項を参照ください。
- オプションセンサーを接続しないと、表示されない画面があります。

燃料消費量表示

FLOW は 1 時間あたりの全エンジンの合計燃料消費量を表示します。



要点

FLOW 表示は好みにより、gph、l/h の単位が選べます。変更方法に関しては、「セッティングの変更 (カスタムモード)」—「01 (表示単位変更)」の項を参照ください。

燃費表示 (オプション)

ECON は単位燃料あたりの航走距離を表示します。

スピードセンサー (オプション)、マルチセンサー (オプション) または GPS の取り付けが必要です。

SPEED FUEL



要点

- 燃費はボートの種類や様々な自然条件に影響される為、常に変化します。
- ECON 表示は好みにより、mpg、nm/l、km/l の単位が選べます。変更方法に関しては、「セッティングの変更 (カスタムモード)」—「01 (表示単位変更)」の項を参照ください。

総燃料消費量表示

TTL は全エンジンの総燃料消費量を表示します。

SPEED FUEL



TTL は 1,999g (1,999l) 以上は計測できません。その際は、数値が点滅表示して計測不能を知らせます。

SPEED FUEL



スピード&フューエルメーターユニット

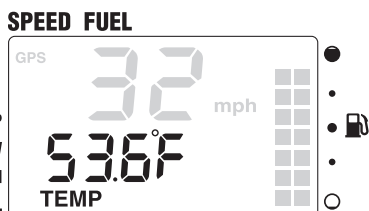
[SET]+[MODE] (1 秒間)
TTL 表示をリセットできます。

要 点

TTL 表示は好みにより、g、lの単位が選べます。変更方法に関しては、「セッティングの変更 (カスタムモード)」—「01 (表示単位変更)」の項を参照ください。

水面温度表示 (オプション)

TEMP (水面温度) を表示します。マルチセンサー (オプション) の取り付けが必要です。

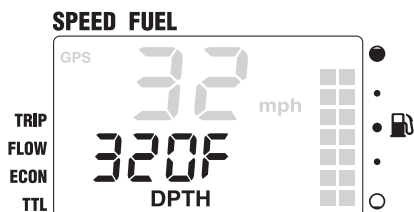


要 点

TEMP 表示は好みにより、°F、°Cの単位が選べます。変更方法に関しては「セッティングの変更 (カスタムモード)」—「01 (表示単位変更)」の項を参照ください。

水深表示 (オプション)

DPTH (水深) を表示します。マルチセンサー (オプション) の取り付けが必要です。



要 点

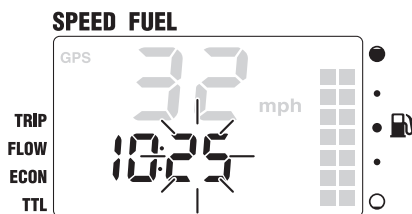
DPTH 表示は好みにより、F、m の単位が選べます。変更方法に関しては「セッティングの変更 (カスタムモード)」—「01 (表示単位変更)」の項を参照ください。

時計表示 (オプション)

時刻を 12 時間表示します。GPS 通信データの経度情報から算出して、現在地のローカルタイムとして簡易的に表示します。必要に応じて、時刻を修正してください。GPS の取り付けが必要です。

時刻の修正：

1. [SET]
時刻設定モードに入り、時刻修正画面になります。



2. [MODE]
分の数値が変わります。早送りしたい場合はボタンを押し続けます。
3. [SET]
時の修正ができます。
4. [MODE]
時の数字が変わります。早送りしたい場合はボタンを押し続けます。
5. [SET]
時刻を修正して通常表示に戻ります。

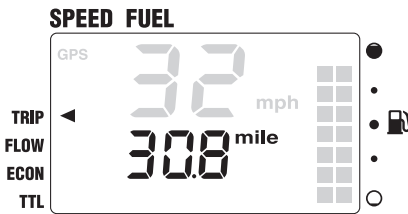
スピード & フューエルメーターユニット

時刻のリセット:

1. [SET]
時刻設定モードに入り、時刻修正画面になります。
2. [SET]+[MODE] (1 秒間)
時刻を“0:00” にリセットして、通常表示に戻ります。

航走距離表示 (オプション)

TRIPはスピードセンサー、マルチセンサー、GPS からの情報を航走距離に変換して表示します。
スピードセンサー (オプション)、マルチセンサー (オプション) または GPS の取り付けが必要です。



- [SET]+[MODE] (1 秒間)
航走距離をリセットできます。

要 点

- 航走距離は潮流等の様々な自然条件に影響される為、実際の航走距離とは異なる場合があります。
- TRIP 表示は好みにより、mile (陸上マイル / 1.609km)、nm (海里 / 1.852km)、km の単位が選べます。変更方法に関しては「セッティングの変更 (カスタムモード)」— 「01 (表示単位変更)」の項を参照ください。

バックライトの設定変更

全メーターのバックライトのオン/オフや明るさを一括変更することができます。

要 点

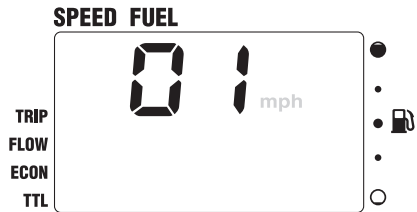
バックライトの設定変更方法は、タコメーターユニットと同じです。
「タコメーターユニット」— 「バックライトの設定変更」の項を参照ください。

セッティングの変更 (カスタムモード)

カスタムモードへの切替

カスタムモードでは、メーター機能の設定変更を行なうことができます。速度表示部に各設定機能番号が表示されます。

1. エンジン을停止して、エンジンスタートスイッチをオンにします。
2. [MODE] (4 秒間)
カスタムモードへ入ります。



スピード&フューエルメーターユニット

3. [MODE] (1 秒間)

押すたびに、設定機能番号が順次切替わり、設定変更画面になります。

01 (表示単位変更)

↓ [MODE] (1 秒間)

02 (燃料タンクセンサーの設定)

↓ [MODE] (1 秒間)

03 (燃料消費値補正)

[MODE]
(1 秒間)

4. 各設定を変更して、通常表示へ戻ります。変更方法は、各設定機能の項を参照ください。

要点

30 秒以上操作がない場合、または途中でエンジンを始動させた場合は、設定を無効にして通常表示へ戻ります。

01 (表示単位変更)

各表示画面中の表示単位を変更します。選択された表示画面のインジケーターが点滅表示します。

1. エンジンを停止して、エンジンスタートスイッチを ON にします。
2. [MODE] (4 秒間)
カスタムモードへ入り、設定変更画面になります。
3. [MODE]
押すたびに、表示画面が順次切替わります。

スピードメーター

↓ [MODE]

TRIP (航走距離)

↓ [MODE]

FLOW (燃料消費量)

↓ [MODE]

ECON (燃費)

↓ [MODE]

TTL (総燃料消費量)

↓ [MODE]

TEMP (海水温度)

↓ [MODE]

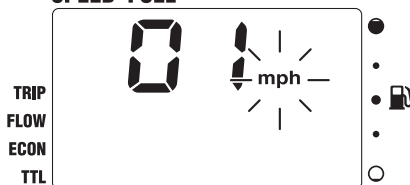
DPTH (水深)

↓ [MODE]

時計

[MODE]

SPEED FUEL



* 画面表示例は、スピードメーターの場合です。

4. [SET]

押すたびに、表示単位が順次切替わります。また、画面非表示が選択できるものもあります。

スピード&フューエルメーターユニット

03 (燃料消費値補正)

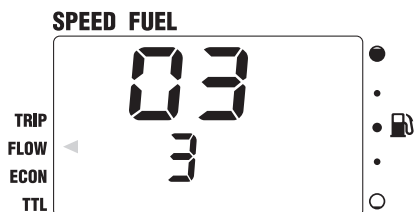
表示させる燃料消費値を、 $-7\sim+7\%$ の範囲内で補正します。燃料消費量表示と実際の燃料消費量とが、異なる場合に補正します。

補正値の確認:

1. 燃料タンクを満タンにして航走します。
2. 走行後に、再度燃料タンクを満タンにします。この際に、実際に補給した燃料量と燃料消費量表示とを比較し、もし違いがあれば、その差を補正します。

補正値の変更:

1. エンジンを停止して、エンジンスタートスイッチをONにします。
2. [MODE] (4秒間)
カスタムモードへ入ります。
3. [MODE] (1秒間) (2回)
押すたびに、設定機能名が順次切替わり、設定変更画面になります。
4. [MODE]
押すたびに、補正値が順次切替わります。



5. [SET] (1秒間)
補正値を変更して、通常表示へ戻ります。

要 点

- 燃料流量表示は自然環境や、使用状況により誤差が生じます。
- 燃料流量補正値を変更することにより、FLOW、TTL、ECON の各表示が補正表示されます。

3.メーターの設置

設置要件

次の条件下では、メーターが正しく作動しない場合があります。

1. ノイズ源（発電機、ラジオ、アンテナ線など）から近い場合。30cm 以上離してください。
2. 周囲の温度が高い場合。80 °C以下で使用してください。
3. 外部接続機器が適切でない場合。決められた要件の機器を接続してください。（NMEA0183 準拠 GPS など）

初期設定

各メーターは、以下のように事前に初期設定の変更を行なってください。設定方法に関しては、各メーターの該当項目を参照ください。

タコメーターユニット

03 (対応エンジンの設定)

本メーターに対応させるエンジンの選択を行ないます（12 ページ）。

02 (トリム角度のゼロ調整)

トリム角度のゼロ調整を行ないます（11 ページ）。

スピード & フューエルメーターユニット

02 (燃料タンクセンサーの設定)

燃料タンクセンサーの種類に合わせて、本メーターを設定します（22 ページ）。

不明な点は、ヤマハ取扱店にご相談ください。

不許複製

名称： コマンドリンク
6Y8 マルチファンクション
メーター（丸型）
取扱説明書

部品番号： 6Y8-2819W-00

発行： ヤマハ発動機株式会社
2013年12月



Printed in Japan
December 2013 - 0.1 x 1 ABE